

「第4回 MAIRS ワークショップ@御茶ノ水 薄膜・分子吸着の構造にどこまで迫れるか」

日本分光学会の赤外ラマン分光部会では12月5日(木)に、「第4回 MAIRS ワークショップ：薄膜・分子吸着の構造にどこまで迫れるか」と題し、過去3回にわたり好評だったpMAIRS ワークショップに引き続き、第4回の講演会を開催いたします。今回から、従来のpMAIRS 法に加えて、MAIRS2 も視野に入れるため、「MAIRS ワークショップ」と名前を改めています。

MAIRS 法は、薄膜中の分子構造解析に強力な新手法で、FT-IR の分子情報量の豊富さ、測定精度、測定感度を最大限に引き出すことのできるものです。MAIRS 法は、一つの薄膜試料の測定から、各遷移モーメントの面内および面外成分をとらえた IP および OP スペクトルを「同一スケールで」測定できるところに他にはない特徴があります。これにより、スピコート法やドロップキャスト法で作製した「非平滑」な薄膜や「非晶質」の薄膜についても、高い再現性で官能基ごとに分子配向を定量的に決められるところに大きなメリットがあります。

4 回目の今回は、MAIRS 法が有機薄膜に関係する多分野の研究室に波及し、勢いよく成果が出ている様子を、有機半導体デバイス、高分子化学、バイオセンサー、触媒化学といった異なる立場の先生方にお話しいただきます。また、薄膜中の反応追跡という新しい話題もご紹介します。産学を問わず活用が急速に広がり始めた MAIRS を中心とした薄膜・界面の最先端研究を、異なる語り口から理解する機会にしていだければ幸いです。

主催：公益社団法人 日本分光学会

協賛：日本化学会，日本分析化学会，高分子学会，分子科学会，応用物理学会

日時：令和元年 12 月 5 日(木) 13:00～17:00

場所：ワйм貸会議室 お茶の水 (JR 御茶ノ水駅・御茶ノ水橋口から徒歩 2 分)

交通：JR 御茶ノ水駅 (<http://waim-group.co.jp/space/ochanomizu/access.html>)

参加費：分光学会会員および協賛学会会員：4,000 円，一般：8,000 円，学生：無料

定員：100 名

プログラム：

13:00-13:05	開会の辞	長谷川 健 (京大化研)
13:05-13:35	「有機薄膜の分子配向と電子エネルギー準位」	吉田 弘幸 (千葉大)
13:35-14:55	「pMAIRS 法で解析する導電性 LB 膜の分子配向と電気伝導」	三浦 康弘 (浜松医大)
14:55-14:10	休憩	
14:10-15:30	「pMAIRS 法による生体関連物質吸着の配向/無配向分析とその応用」	安井 隆雄 (名古屋大)
15:30-15:50	「 π 共役ユニットを有する両親媒性分子の精密集積」	山本 俊介 (東北大)
15:50-16:05	休憩	
16:05-16:15	pMAIRS および MAIRS2 測定装置のご案内 (日本分光および サーモフィッシャーサイエンティフィック)	
16:15-16:35	「二次元拡張型 π 共役系高分子の合成とその配向性」	脇岡 正幸 (京大化研)
16:35-16:55	「MAIRS 法で薄膜中の反応を定量的に知る」	長谷川 健 (京大化研)
16:55-17:00	閉会の辞	長谷川 健 (京大化研)

申し込み方法：E-mail(あて先：htakeshi@scl.kyoto-u.ac.jp)で、件名(Subject)を「MAIRS ワークシ

「ヨッパ参加申込」とし、(1) 申込者氏名、(2) 勤務先名(学生の場合は所属大学名)、(3) 所在地、(4) 電話番号、(5) E-mail アドレス、(6) 参加費区分(分光学会会員・一般・学生・協賛学会会員)、を記載してお申し込みください。

申し込み締切り：定員になり次第、締め切ります。参加人数に余裕がある場合は当日も申込みを受け付けますが、早めの申込みをお薦めいたします。

問い合わせ先：京都大学化学研究所・長谷川健、電話：0774-38-3070、E-mail：htakeshi@scl.kyoto-u.ac.jp

参加費支払い方法：当日、会場入り口にて現金で支払い。つり銭なきよう、ご協力ください。

領収書など：参加費領収書は、当日受付け時にお支払いと引き換えにお渡しします。